

平成30年第3回9月定例会

決算審査特別委員会 委員長報告

認定第1号 平成29年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算の認定の件が、決算審査特別委員会に付託を受けていましたので、その審査の経過と結果についてご報告いたします。

まず、8月31日の委員会では、審査要領及び資料要求事項を決定しました。

また、財政課から、決算の概要として、「歳入・歳出決算の状況」、「財政計画の進捗状況」、「一般会計から特別会計等への繰出金」等について

会計課から、「基金の状況・残高、資金の預金先及び運用状況」等について

収納課から、「一般会計決算収納状況」、「不納欠損・収入未済件数」、「滞納者分析」、「収納対策」等について説明を受けました。

次に9月10日、11日における各課集中審査では、
予算審査時の総括質疑の回答にかかわる取り組みについて報告をいただくとともに、

総務部門では、「事業成果一覧に記載の契約に関する落札金額と予定価格」、「同和対策事業」、「防災に関する出前講座の内容」、「つくしちゃん積極活用事業」、「市営住宅使用料の収入未済件数や収納対策」等について、

企画政策部門では、「ふるさと応援寄附金の状況」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理事業」、「職員の休職者数や残業時間の状況」等について、

市民生活部門では、「コミュニティ運営協議会の活動実績」、「国民健康保険事業特別会計繰出金」、「個人番号カード関連事務事業」等について、

環境経済部門では、「不法投棄対策事業」、「有害鳥獣対策事業」、「地域活性化推進補助事業」等について、

建設部門では、「橋梁長寿命化促進事業」、「天拝公園周辺市道改良事業」について、

健康福祉部門では、「各保育所の定員、措置数、職員配置数」、「家庭児童相談事業」、「つどいの広場事業」、「生活保護費の状況」、「災害時等要援護者支援事業」、「食育推進事業」等について、

教育部門では、「各小中学校の教職員数、不登校、いじめ、暴力の実態」、「ヤングテレフォン相談事業」等について

以上、7部門24課から資料に基づき、説明を受け、審査を行いました。

最後に、9月14日の総括質疑では、市長・副市長・教育長出席のもと、5題目にわたり質疑を行いました。

一題目めの、「収納対策について」の質疑には、

市の債権については、市民サービスを提供するうえで、貴重な自主財源であるため、未納となっている様々な債権の効率的な回収に努め、歳入をより一層確保することが大切である。

そのため、関係各課と連携し、引き続き、効果的な債権管理について検討していく、との答弁がありました。

二題目めの、「子育て支援について」の質疑には、

待機児童解消のため、保育士確保の取り組みを市内全保育所をあげて進めているところである。公立保育所の正規職員は、現職員数での対応としており、嘱託職員、臨時職員については、賃金の改定により処遇改善を行っている。

また、子育て支援体制については、つどいの広場事業、利用者支援事業、家庭児童相談事業に加え、母子保健事業などを含めた一体的な取り組みを進めていく、との答弁がありました。

三題目めの、「学校教育の充実について」の質疑には、

本市では、学校が安全で安心できる学びの場となるよう、スクールカウンセラーなどの配置を含め、様々な取り組みを行っている。

いじめや不登校をなくすことは、重要であると考えているので、現在、スクールソーシャルワーカーの配置日数を増やすなど、これに対応している。

また、特別支援学級については、障害区分に応じた教職員の配置を県に要望するとともに、支援員の効果的な配置に努めていく、との答弁がありました。

四題目めの、「一般会計から特別会計への繰出金削減にむけて」についての質疑には、

高齢化が進展するなか、医療費及び介護給付費の増嵩を抑制するためには、一人ひとりの健康づくりと健康寿命の延伸に向けた取り組みが必要である。

現在、第2次健康ちくしの21計画、第7期介護保険事業計画に基づき、食育や生活習慣の改善及び介護予防を行っている。引き続き、関係機関・団体及び地域等と連携を密にしながら、

市民の健康づくりの取り組みを進めていく、との答弁がありました。

五題目めの、「安定した財政運営について」の質疑には、
本市では、大型事業である市庁舎建設や筑紫駅西口土地区画
整理事業を含む、様々な事業に取り組んでいるが、各種財政指
標が示すとおり、財政状況は健全であり、安定した財政運営を
行っている。

今後も扶助費などの義務的経費の増加が見込まれるが、引き
続き、財政計画を規律として、安定した財政運営を行っていく、
との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、平成29年度筑紫野市一般会計歳
入歳出決算については全員一致で認定すべきものと決しまし
た。

以上で決算審査特別委員会審査報告を終わります。